



圓塾便り

発行者 澤野ともえ
発行所 〒615-8205
京都市西京区
松室中溝町 30-11
TEL: (075) 382-1238
FAX: (075) 382-1239

No.10

次号 2012 年新春発行予定

今回の紙面

圓塾祇園祭
十号から
圓塾の圓熟

さあくる講座に寄せる想い
いつか来た道
お客様の声

圓塾祇園祭

入梅が早かったゆえ、今年の祇園祭は梅雨明け後：晴天の可能性大では？と、今からワクワクお祭気分分圓塾澤野です。



今年もやります！圓塾祇園祭。宵山の十五日（金）宵山の十六日（土）、両日の昼、夕に開催いたします♪
祇園祭のよもやま話や福引など・・・。
そして今年の食事は、根強いファンを持つ、おばんざいレストラン、菜ちゃ

んのお料理を提供します。詳細は、チラシをご覧ください。アットホームな祇園祭を共に楽しみましょう♪
ご参加、お待ちしております。

十号から

年二回の発行を重ね、今回で十号となりました圓塾便り。まだわずかではございますが、こうして発行を続けられたことに、深く感謝する次第です。

皆さまには、更に楽しくご覧いただけますように、今号からは、圓塾さあくる講座の案内人を務める澤野道玄、そして圓塾の縁の下力持ち、田中久雄の視点観点も織り込んで、圓塾一同より、お便り申し上げます。

皮切りに、今号は二人の「圓塾に寄せたい」をお届けいたします。

圓塾の圓熟

圓塾が立ち上がって、かれこれ4・5年になるのでしようか。ここまで曲がりなりにも継続できましたのは、ご参加いただく皆様方のお陰であると、改めまして深謝申し上げます。

圓塾は圓熟に由来するなどは、言わずもがなでありませんが、そもそも私自身が圓熟の境を求めていたことが、発端であったことを、今さらのように思い返しております。圓熟と、簡単には言えませんけれど、いまだによそ事のように毎日を過ごしていますと、嘆かわし

い思いがますます募って圓熟の境に懂れます。

それでは、いったい私の懂れる圓熟の境とは何なのでしょう。か。あるいは神道でいう、神のまにまにの世界なのでしょうか。そんなことを自問自答しておりますと、ご参加いただいた皆様方のお顔が浮かんでまいったのです。



ご一緒にあんな

ところへ行つたな、こんな馳走をよばれたな、と思い出に耽りながら、実は圓塾の境を辿つていたのです。命あるかぎり、まだ見ぬ道を自らの足で、とぼとぼと歩むことが、すでに圓熟の道であることに気付かせていただいたのです。



これからも拙いつぶやきとおつきあいいただき、圓熟を夢みながら、改めまして圓塾をよろしくお願ひ申し上げます。
(澤野道玄)

圓塾さあくる講座 特別企画

圓塾祇園祭

参加者募集中!

2011年7月15日(金) & 16日(土)

昼の部 11:30~13:30 閉場 16:00

夕の部 17:00~19:00 閉場 21:00

※ 申し訳ありません。15日(金)夕の部は満席となりました。

● 内容

祇園祭見所案内、祇園祭よもやま話（澤野道玄）、映像、福引など・・・!

● 価格：4,000円（ご飲食付）

● 会場：株さわの道玄企画室 放下鉾町内

● 定員：各10席（要予約）

